みんなで花を咲かせよう

明石市立二見中学校７３回生　第１学年
学年通信　第７８号
平成３０年９月２０日（木）

体育大会を終えて



1組（女子）

私が体育大会で思い出に残ったのはマスゲームです。マスゲームは全員で動きをそろえなければいけません。クラスでそろえるのも大変なのに、学年全員で動きをそろえることはとても難しいです。でも、本番はしっかりとできたので私は思い出に残っています。そして、体育大会で成長できたことはたくさんあります。１つはみんなの前に立ってしっかり話すことです。私はいつも緊張してしまって小さな声になってしまいます。体育大会では学年全員に話します。大きな声で言わないと後ろまで伝わりません。だから余計に緊張しました。しかし、みんながしっかりと集中して聞いてくれたので、しっかり話せました。もう１つはみんなと協力することです。体育大会はみんなで協力して動きをそろえることが大切なので、みんなで協力をして、今までで１番良いものを作ろうと努力しました。だから、とても良い体育大会にできました。この体育大会で成長できたことを、これからの学校生活に活かして、良い学校にして、みんなで協力し、切り替えをしっかりして、団結力を深めていきたいです。

1組（女子）

私が１番心に残っているのは、１年生のマスゲームの練習です。私は振り付けを覚えるのにとても時間がかかってしまいました。でも、クラスの友達が一生懸命教えてくれたおかげで、全体の練習の時に間に合い、踊ることができました。振り付けを間違ってしまったときには「こうやで。」と教えてくれて、本番では間違えずに踊ることができました。もう１つ心に残っているのは３年生のマスゲームです。３年生の先輩たちは放課後５時までダンスの練習をして部活動に来ていました。そんなに練習してすごいなと思ったし、そんなに練習して筋肉痛にならないのかな？とも思いました。でも、本番では、行進やマスゲームもしっかりできていて、テキパキと私語なく行動していて、すごいな、あんな風になりたいな、と思いました。この次は文化祭なので、体育大会で成長できた、“協力すること”をそのまま文化祭の練習に活かせるようにしたいです。そして、私も教えてくれた人に、教えてあげられるようにしたいです。



2組（女子）

体育大会を終えて、クラスで賞をとることはできなかったけど、良い体育大会になったと思いました。理由は、練習の成果を発揮できたと思ったからです。クラスで入場行進の練習を何度もしたり、綱引きで勝つための作戦をみんなで考えたりしました。また、マスゲームも限られた時間の中で振り付けを覚えたり、動きを学年・クラスで合わせるために頑張ったりしました。初めはとても曲が速くて、ダンスも難しくて、自分ではできるのかなぁと思っていたけれど、夏休みの間、ずっと振り付けを考えてくれたり、ダンスの練習をしてくれたりしたマスゲームリーダーが、優しく丁寧に教えてくれたおかげで、限られた短い時間の中でも振り付けを完璧に覚えられました。初めての体育大会だったけど、クラスで団結できたので良かったなと思いました。